

発議案第 2 2 号

幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう求める意見書について

上記の発議案を別紙のとおり地方自治法第 9 9 条及び会議規則第 1 4 条第 1 項の規定により提出します。

令和元年 9 月 1 3 日

八千代市議会議長 林 隆 文 様

提出者	八千代市議会議員	堀 口 明 子
賛成者	八千代市議会議員	植 田 進
	同	伊 原 忠
	同	飯 川 英 樹
	同	三 田 登

## 提案理由

千葉県に対し、幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう強く求める。

これが、本案を提出する理由である。

幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう求める意見書

本年6月に幕張メッセで開催された「MAST Asia 2019」に続き、11月には「DSEI JAPAN 2019」が開催されようとしているが、武器見本市の日本での開催は日本国憲法の理念に反するものである。

「DSEI JAPAN 2019」は、「日本初の防衛・セキュリティ総合展示会」として、イギリスと日本の民間企業が共同で開催する予定で、その趣旨には「日本と世界の間になたなビジネスチャンスとパートナーシップを生み出す」とあり、「武器」や「防衛装備」をビジネスとして位置付けているのである。

展示された「武器」や「防衛装備」により、紛争の当事国同士の緊張関係を作り出し、海外の罪なき小さな子供や人々が殺傷されてしまうのは、許されるものではない。また、1994年10月に千葉県議会が決議した「非核平和千葉県宣言」の「戦争という手段によらずに紛争を解決する道を追う」という理念にも反している。さらに、地方自治法第244条には、公の施設の設置目的として「住民の福祉を増進する」と規定されており、千葉県日本コンベンションセンター国際展示場設置管理条例第2条にも、「本県の産業の振興及び文化の発展を図るとともに、本県の国際化に資する」と明記されている。これに照らしても、武器見本市の開催は認められるものではない。

本市は、千葉県に先駆けて1987年9月に「八千代市平和都市宣言」を宣言している。この宣言の崇高な理念を手放すことなく、世界に誇れる平和都市であり続ける必要がある。このことから千葉県は、開催が予定されている武器見本市の会場として、幕張メッセを貸し出すべきではない。

よって、本市議会は千葉県に対し、幕張メッセを武器見本市の会場として貸し出さないよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年9月26日

八千代市議会

提出先

千葉県知事様